



千葉県長生地方教育研究所

茂原市東郷2300-1

電話 0475(24)9721

FAX 0475(23)4820

HP <http://www.choseikaikan.or.jp/>メール [kenkyujo@beach.ocn.ne.jp](mailto:kenkyujo@beach.ocn.ne.jp)

## 「千葉県の教育施策と東上総地区の課題について」

東上総教育事務所 所長 横山 昌彦

### 1 はじめに

日頃より、各学校におかれましては、校長先生のリーダーシップのもと、児童・生徒の健やかな成長のために、多大なる御尽力をいただいております。ここに深く敬意と感謝を申し上げます。教育は国家の百年の大計とも言われます。中国古典の「管子」にも「一年の計は穀（こく）を樹（う）うるに如（し）くは莫（な）く、十年の計は木を樹（う）うるに如（し）くは莫（な）く、終身の計は人を樹（う）えるに如（し）くは莫（な）し。」とあります。穀物で育てるのとは、十年の計画、木を育てて、その成果を見極めるには、一生をかけてかかす教育は日々の実践の積み重ねであり、継続していくことが大切です。

### 2 国や千葉県の施策について

天然資源の少ない我が国にとって人材こそ最大の資源です。千葉県は、昨年度より第2期千葉県教育振興基本計画「新みんなが取り組む『教育立県ちば』プラン」に基づき、子どもたちが夢や希望を抱き、困難を乗り越え、たくましく生きていく力を育むこと、また、多様な文化や個性を伸ばし、心豊かな子どもを育てることを目指しています。第2期千葉県教育振興基本計画の中心は、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。また、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。また、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。

### (1) プロジェクトIから

#### <学力向上に向けた取組の推進>

「ちばっ子『学力向上』総合プラン」本プランは、「子どもたちの主体的な学びを支える取組の充実」「授業力の向上による学びの深化」など、5つの視点で構成されており、「新ファイブ・アクション」という名称で取り組んでいます。

昨年8月に示された中教審部会の「論点整理」によれば、「社会に開かれた教育課程」の理念の実現に向けた視点として、「アクティブラーニング」と「カリキュラムマネジメント」の2つを位置づけ、教育課程を核として、授業改善及び組織運営の改善を図ることをめざし、この方向性を基に、具体的な作業が進められているとされています。

「アクティブラーニング」の視点には、特定の学習指導の型や方法を求めず、学びの過程全体を見通し、学習の改善の視点であることが求められています。また、「カリキュラムマネジメント」については、校長等を中核として、縦割りを越え、学校全体で取り組んでいくことが求められています。今後、県教委として示す教育課程の考えは、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。また、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。また、子どもたちの学びの場を充実させ、学びの機会を拡大することです。





## 長生地方教育研究所から

千葉県長生地方教育研究所

所長 蒔田 民之

### 1 研究所とは？

千葉県長生地方教育研究所は、長生地区の教育課題を探求し、改善・充実のために、調査研究や資料提供を通して教育振興に貢献すべく、昭和44年に設立され、今年で創立47年となります。

各市町村から選出された教員(のべ400名)が、調査部・研修部・情報部(旧:教育史部)に分かれ、調査・考察・提言等を行っています。



調査部

- ・子どもの家庭生活の実態と親の意識調査
- ・学校の施設設備に関する調査
- ・学級経営や学習指導に対する教師の意識調査
- ・問題行動や子どもの生活時間に関する調査
- ・確かな学力や国語力・キャリア教育・情報モラル教育・家庭学習に関する調査研究

研修部

- ・研究所だよりの発行(年3回)
- ・千葉県長期研修生研究報告会等の開催
- ・教育資料、図書目録の整備

情報部(旧:教育史部)

- ・明治末期の学校生活
- ・校歌の研究 ー長生郡・茂原市ー
- ・子どもの遊びの内容とその移り変わり
- ・各学校の教育目標及び研究主題の変遷と背景
- ・長生地方における小中学校の変遷

また、長生郡市教務主任研修会や千葉県長期研修生を目指す教員向け研修会、管理職選考を志す教員向け学校経営研修会並びに、研究所研究紀要発表会、長期研修生報告会・授業公開等を定期的実施しています。

### 2 どう活用したら良いの？

当研究所で調査した研究紀要はもちろんですが、千葉県長期研修生研究報告書や市町村教育研究会研究紀要、千葉県教育公務員弘済会教育研究助成論文、千葉県の教育(教研集会の報告書集)、各小中学校の要覧や研究紀要も揃えています。

関東及び千葉県の教育研究所連盟にも加盟していますので、研究報告書等も取りそろえています。先行研究や実態調査、周年行事の資料検索にも活用頂けると幸いです。

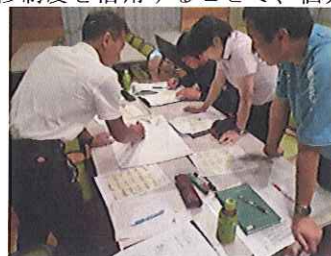
書籍は、皆さんお馴染みの初等教育資料・中等教育資料、千葉教育以外に、教職研修(教育開発研究所)、指導と評価(日本教育評価研究会)、教育法(エイデル研究所)、はるかブックス(旧:悠、ぎょうせい)など取りそろえていますので、教材研究や個人研究にご活用ください。書籍や報告書は貸し出し



もしています。貸し出しを希望する方は、主事または、長生支部書記局に申し出てください。

### 3 組織的な人材育成

十数年ぶりに長期研修生を目指す方々の研修会に参加し、希望者の少なさと教科の偏りに驚かされました。学校現場が多忙化するとともに、学校が急激に変化し、講師等の登用が増えるなか、日々の教育活動の充実で大変だと思いますが、各学校や教育研究部会でも、計画的にこれからの長生を背負う人材育成と、個人の特性や指導力向上にご尽力頂きたいと思っています。長期研修制度を活用することで、個人として自分の考えや思いを1年かけて研究し見識を深めることができますが、人とのつながりが広がり、より大きな存在として長生の子もたちに還元して頂けることになると思います。



### 4 将来を見つめた自己啓発

教育委員会制度が変わり、小学校の英語の教科化、特別の教科としての道徳、いじめへの対応など、教育界は急速で大きな転換期を迎えています。学校現場では、支援を要する子どもたちが増える中、主体的に参加し仲間と深く考えながら課題を解決するアクティブラーニング、障害者差別解消法制定に伴う合理的配慮など様々な言葉が飛び交い、今まで以上に個々を見つめた指導の必要性が現れています。特別支援教育の分野では、今までも行われてきたことが多数存在します。これからの教員として生きるためにも、特別支援教育を視野に入れた研修に力を入れてほしいと思います。



また、本年度より新しい人事評価制度が始まっています。民間では、当たり前のように行われていることで、他県や知事部局等では、すでに実施されているものです。

保護者や地域の集まりの中で、考え方は違っても良い。しかし、方向性が決まったら、みんなが同じ方向を向いて動くことが大切であり、そのときが、子どもが成長するときだと話すことがあります。本制度も、所属長との対話を通して、学校教育目標の具現化に向けて、個人の成すべきことが明確になると考えます。また、目標を全体で共有することで、職員が同じ方向を向いて指導にあたることもできます。そのことにより、子供達は安心して学校生活を送れることになると思います。

給与、昇級に反映するとの話もありますが、頑張れば必ず評価されるとポジティブに捉えてはいかでしょうか。教育公務員として法をどう捉え、教職員として、何を第一に考える必要があるか考えてみたいと思います。

ーすべては、子どもたちのためにー

## 長生郡・茂原市小・中学校「研究主題と研究仮説」

長生郡・茂原市小中学校の「研究主題と研究仮説」について紹介いたします。各学校の研究に役立てていただければと思います。

学校名	研究主題	研究の仮説・目標・視点	教科・領域
東郷小	児童が自ら学び考え、表現する学習指導の在り方 ～国語科、算数科の学習を通して～	「見出す」プロセスにおいて、課題や資料の提示方法の工夫をすれば、学習に見通しが持て、児童が主体的に考えながら学習を進めることができるだろう。	国語科 算数科
豊田小	主体的に学び、自分の思いや考えを伝え合うことができる児童の育成 ～「学び合う学習活動」を生かした単元づくりを通して～	児童に付けたい力を明確にした言語活動を設定し、学習課題の工夫と、「学び合う学習活動」を生かした単元づくりをすれば、児童一人一人が主体的に課題に向き合い、自分の思いや考えを持ち、それらを伝え合い高め合うことができるだろう。	国語科
二宮小	自ら考え、表現する力を高める子どもの育成 ～共に学び合う授業を通して～	1 一人一人が自分の考えを持てるように、教師の支援や算数的活動を工夫して取り入れていけば、自ら考える児童が育つであろう。 2 学習形態や話し合いの仕方を工夫していけば、自分の考えを表現したり、互いに学び合ったりできる児童が育つであろう。	算数科
茂原小	進んで人とかかわり合う子どもの育成 ～外国語の活動を通して～	音声や基本的な表現に慣れ親しむ場面において、児童が興味・関心をもつことができる活動や内容を発達段階に応じて工夫すれば、進んで人とかかわり合う子どもが育つであろう。	外国語活動
茂原西小	自分の思いや考えを確かに表現できる児童の育成 ～算数科を通して～	教材・教具や場の設定を工夫すれば、一人一人が主体的に課題を解決し、自信をもって自分の思いや考えを表現できるであろう。	算数科
五郷小	どの子にも「わかる」「できる」楽しさを味わわせる学習指導 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた算数科授業を通して～	1 どの子も学びやすい学習環境を整えていけば、学ぶ意欲が高まり、学ぶ楽しさを味わわせることができるであろう。 2 さまざまな言語活動を授業の中に取り入れれば、自分の考えを分かりやすく説明し伝えたり、友達の考えを聞いて自分の言葉で表現したりすることができるであろう。	算数科
鶴枝小	仲間とかかわり合いながら、わかる喜び、できる喜びが味わえる体育の授業づくり	1 児童の実態や発達に応じた段階的な学習を構成すれば、学習の見通しや自信を持つことができるようになり、わかる喜び、できる喜びが味わえ、運動有能感を高めることができるであろう。 2 仲間とのかかわり合いが持てる場の設定を工夫すれば、仲間とのほげまし合いや助け合いが増え、意欲が高まり、わかる喜び、できる喜びが味わえるであろう。	体育科
萩原小	確かな国語力を育む言語活動の授業づくり「読むこと」の学習を中心に	身に付けさせたい力を明確にし、適切な言語活動を位置付けて単元を構成すれば、児童の国語力を育てる授業をつくることができるだろう。	国語科
中の島小	自ら考え、主体的に問題解決に取り組む子どもの育成 ～算数科における指導法の工夫を通して～	1 習得したことを活かして思考できるような手立てを工夫すれば、自ら考える力が身に付き、意欲的に学習に取り組むであろう。 2 算数的活動の時間を確保して十分活動させれば、自分なりの方法で解決したり、考えを多様に表現したりすることができるであろう。	算数科
本納小	コミュニケーション能力を育む指導方法の工夫 ～思考ツールを生かした、児童が生き生きと活動する授業をめざして～	思考ツールを使って、子どもたちが関わり合いながら主体的に活動する場を設ければ、お互いの考えを伝え合うことができ、コミュニケーション能力が育つであろう。	全教科
新治小	自分の考えを持ち、進んで表現する力を育む算数指導 ～見通しをもたせる学習活動の工夫～	1 基礎・基本の定着を図り、既習事項を活用させる場を充実させれば、子供たちは見通しを持って学習を進めることができるであろう。 2 算数的活動を通して思考させれば、自分の考えを進んで表現することができるであろう。	算数科

学校名	研究主題	研究の仮説・目標・視点	教科・領域
豊岡小	考える楽しさを味わう算数学習の創造	<ol style="list-style-type: none"> <li>算数科の基礎・基本の定着を図る工夫をすれば、一人一人が既習事項を使って主体的に問題解決ができ、考える楽しさを味わうことができるようになるだろう。</li> <li>既習事項を使って、多様な考えを持ち、それを様々な方法で表現できれば、考える楽しさを味わう算数科学習になるだろう。</li> <li>児童が考えた様々な解決方法を共有し、良さの観点から比較検討する場を設定すれば、考えが深まるとともに、より良い方法を追求することができるだろう。</li> </ol>	算数科
東部小	読む力を高める国語科学習指導	児童一人一人が目的意識を持って学習に取り組むことができるような学習計画を立て、単元で目指す姿を例示すれば、読む視点が明確になり、文章を読み取る力を高めることができるであろう。	国語科
緑ヶ丘小	思考力・表現力を高める算数指導のあり方 ～相互が学び合う言語活動を通して～	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもが「わかりたい」「解きたい」と思える導入場面の工夫をするとよいだろう。</li> <li>互いの解決方法の中から、算数的に価値の高いものを見出していける展開場面の工夫をするとよいだろう。</li> <li>今後の学習に生かしていける終末場面の工夫をするとよいだろう。</li> </ol>	算数科
東浪見小	多様で効果的な道徳教育の指導方法の取組 ～考え、議論する道徳「問題解決型の道徳」を中心にして～	多様で効果的な指導方法を工夫すれば、道徳性が養われ、子どもたちが社会を生き抜くために必要な思考力や判断力などの力を身に付けさせることができるだろう。	道徳
一宮小	できた喜びを感じる児童の育成 ～思考し、表現しようとする意識を高める授業づくり（算数科を通して）～	1時間（もしくは1単元）の学習過程を工夫することで、思考し表現する機会が増え協力して解決することができ、できた喜びを感じる児童が育つであろう。	算数科
白潟小	進んで地域とかがわり、ふるさとを愛する児童の育成 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習指導の工夫～	<ol style="list-style-type: none"> <li>身近な人々や地域とのかかわりを通じた「体験的・探究的な学習活動」のあり方を探る。</li> <li>誰もが「わかる・できる学習」を実現させる指導のあり方を探る。</li> <li>表現力育成のための「共有化」のあり方を追究し、実践を集積させる。</li> </ol>	全教科
南白亀小	わかる・できるを実感できる児童の育成 ～算数科における基礎的・基本的な知識、技能の定着を図る実践を通して～	<ol style="list-style-type: none"> <li>算数的活動を工夫することで、児童が基礎的・基本的な知識、技能を身に付け、算数を学ぶことの楽しさや意義を実感し、算数的な思考力・表現力の育成につながるができるであろう。</li> <li>単元の系統性を重視し、定着を図るための指導を意図的・計画的に行うことで、児童は基礎的・基本的な知識、技能を身に付け、分かる喜びを感じ、自信をもって新しい学習に取り組むことができるであろう。</li> </ol>	算数科
関小	一人一人が輝き、「わかる」喜びを味わえる授業づくり ～算数科の学習を通して～	<ol style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的内容の習得を図る手立てや個に応じた支援方法を工夫していけば、「わかる」喜びを一人一人に味わわせることができるだろう。</li> <li>ノート指導や比較検討場面での話し合いの仕方を工夫していけば、自分の考えを分かりやすく表現し、互いに学び合う力が育つだろう。</li> </ol>	算数科
長柄小	思いやりの心をもち、ありがとうの気持ちを伝えることのできる児童の育成 ～福祉教育の実践をとおして～	<ol style="list-style-type: none"> <li>「思いやり」に焦点を当て、児童の発達段階や実態にそくした題材を選び、相手にありがとうの気持ちを言葉や文章、表情、態度などで表現する経験を積み重ねていけば、児童に思いやりの心が育ち、ありがとうの気持ちを具体的な形で伝えることのできる児童が育つであろう。</li> <li>福祉教育を広くとらえ、各教科をはじめ、さまざまな教育活動をとおして、相手の気持ちを考え、表現できる場を意図的・計画的・継続的に設定していけば、児童に思いやりや感謝の気持ちが育つであろう。</li> </ol>	福祉教育
日吉小	主体的に学び、確かな学力を身に付けた児童の育成 ～算数科の学習を通して～	<ol style="list-style-type: none"> <li>算数科の授業において、自分の考えを互いに交流させながら課題解決をめざす学び合い活動を行えば、主体的に学ぶ児童の育成につながるであろう。</li> <li>みのりタイムや家庭学習の習慣化を通して学習習慣の確立を図れば、基礎・基本の確実な力がつくであろう。</li> </ol>	算数科

学校名	研究主題	研究の仮説・目標・視点	教科・領域
長南東小	進んで健やかな心と体を作る「東っ子」の育成 ～分かる楽しさ・できる喜びが味わえる体育学習の実践を通して～	児童の実態や発達段階に応じた運動特性に焦点をあて、その状況にあった指導法を工夫することにより、児童が分かる楽しさやできる喜びを十分に味わい、進んで体育学習に取り組むことができるであろう。	体育科
長南西小	確かな学力を身につけるための授業づくりのあり方 ～教科・領域を通しての効果的なICTの活用～	1 教科・領域を通して、児童の発達段階に応じたICTの活用方法を工夫することで、より効果的な学習活動が可能になるであろう。 2 児童一人一人にICTの操作技能が身につけば、自主的・意欲的に学習に取り組むことができるであろう。	情報・視聴覚教育
長南小	豊かな思考・判断・表現ができる児童の育成 ～深め合う活動の工夫を通じた表現力の向上をめざして～	国語科を中心とした、体験的な学習や効果的な探究活動により、一人一人に自分の考えを持たせ、深め合う活動を工夫すれば、自己表現ができ、豊かなコミュニケーション活動のできる児童が育つであろう。	国語科を中心に全教科
豊栄小	かかわりの中で、自ら考え、判断する子どもの育成 ～道徳科における判断力育成の授業づくりを通して～	①教材の選択と効果的な活用②対話を中心としたアクティブ・ラーニング型授業③問題解決的な授業の構想・・・を工夫すれば道徳実践力を高めることができるであろう。	道徳
土睦小	主体的・協働的に学び合う「読むこと」の学習の在り方 ～言語活動の充実を図る授業づくりを通して～	単元全体を通して、付けたい力を明らかにした言語活動を設定し、主体的・協働的に学び合うことで、「読むこと」の力の向上につながるであろう。また、学習のふりかえりの場を設定することで、児童は、どんな力が身についたかを理解して、それを活用しようとする新たな主体的な学びへの意欲につながるであろう。	国語科
瑞沢小	主体的に学び、確かな学力を身につける児童の育成 ～小規模校における国語科の学習指導の工夫を通して～	国語科における身につけたい力を明確にし、小規模校のよさを生かした指導方法の工夫・改善を図れば、児童の学び意欲が高まり、確かな学力を育てることができるであろう。	国語科
一松小	命の大切さを考え、よりよく生きる児童の育成 ～教育活動全般を通して進める防災教育～	1 教科・領域で、地震や津波に関する理解を深め、状況に応じた安全な行動がとれる児童を育成する。 2 命の大切さ、尊さを学び、道徳的心情豊かな児童を育成する。 3 様々な防災活動を通して、児童・保護者・地域の防災意識を高める。	安全に関する教科・領域
八積小	自ら考え、主体的に学ぶ児童の育成	自ら考える場・伝え合って学ぶ場・活用の場を授業に設定し、それぞれの場における支援・指導の工夫をすれば、一人一人の児童が主体的に学習を進めることができるだろう。	算数科
高根小	自ら考え、表現する児童の育成 ～国語科における授業づくりを通して～	1 単元で児童に付けたい力を見極め、付けたい力にふさわしい言語活動を単元を貫いて位置付ければ、読む目的が明確になり、思考力・表現力を高めることができるであろう。 2 言語活動が児童の課題解決の過程となるように単位時間の授業構成を工夫し、思考や表現を促す発問や指示を具体化すれば、主体的に思考・表現しながら課題を解決することができるであろう。	国語科
東中	生きる力を支える確かな学力を持つ生徒の育成 ～基礎的・基本的学習内容の定着と活用を通して～	基礎的・基本的学習内容の定着と活用を図り、学ぶ楽しさを実感できるわかる授業を実践すれば、学習に対する意欲が高まり、確かな学力を身に付けることができるであろう。	全教科
富士見中	自分の考えを持ち、進んで表現できる生徒の育成 ～多様な表現活動を通して～	1 自分の考えを持ち、深めるための「話し合いの場」を設定し、話し合い活動を充実させれば、思考し表現する力が高まるだろう。 2 課題の発見と解決の方法を明らかにし、「考えを表現する場」を設定すれば、主体的協働的に学ぶことに意欲を持って取り組むことができるであろう。	全教科
茂原中	豊かな心と確かな学力を身につけた生徒の育成 ～授業力の向上を通して～	「道徳」「キャリア教育」を充実させ、各教科の学力観に基づき、指導力の向上を図り、生徒の学習習慣の確立を図る指導を工夫すれば、「豊かな心」が育まれ、学力が向上するであろう。	全教科
南中	生徒一人ひとりの人間力の向上 ～ICTを活用した指導法の工夫・改善を通して～	各教科の特性を生かしながら育める人間力の要素を整理し、学習指導の中でICTの活用を含めた学習活動を工夫すれば、学力が向上するとともに、人間力の向上につながるであろう。	全教科

学校名	研究主題	研究の仮説・目標・視点	教科・領域
本納中	共に学び、共に感じ、共に高め合う生徒の育成 ～学び合いの場の工夫を通して～	1 学習課題を明確にし、基礎的な知識・技能を活用すると共に生徒相互に相談し合う活動の場面を意図的に位置づければ、共に学び、共に感じる生徒の育成ができるであろう。 2 多様なグループ活動の指導法を工夫すれば、より意欲的に活動し互いの良さを認め共に高め合う生徒を育成できるであろう。	全教科 全領域
早野中	主体的に学習に取り組み、豊かな表現力を育成する指導の工夫 ～学びを深める表現活動を取り入れた学習活動を通して～	1 学習課題や学習の流れを明確にすれば、見通しを持って、主体的に学習に取り組めるだろう。 2 学習活動における学び合う場を充実させれば、自ら考え表現する力が高まるであろう。	全教科
西陵中	自ら学び、思考し、表現する生徒の育成 ～学び合える場の設定の工夫を通して～	自己の考えをもち、深めるための「学び合いの場」の設定をし、学び合い活動を充実させれば、思考し表現する力が高まるだろう。	道徳教育
一宮中	主体的に学び、確かな学力を身につける生徒の育成 ～豊かな表現力の育成をめざした活動場面の工夫～	1 すべての教科の授業の中で、考えたり話し合ったりして身につけた知識・技能を活用する場を設定し、活動させることで「表現力」が育つであろう。 2 少人数やグループ、ペア学習などの学習形態を取り入れ活動させることで、自ら表現しようとする意欲が高まるであろう。	全教科
白子中	めあてをもって授業に参加し、考え、学ぼうとする生徒の育成	1 効果的なめあての提示をし、基礎・基本が定着できるような授業を行えば、生徒は意欲を持って授業に臨むだろう。 2 わかる喜びを体験できる授業の工夫をすれば、生徒は進んで考え、学ぶ態度が育つだろう。	全教科
長柄中	学ぶ喜びを感じ、主体的に学習に取り組む生徒の育成 ～指導法の工夫・改善を通して～	1 魅力ある題材を厳選したり、教材・教具・資料の効果的な活用方法を工夫したりすれば、生徒は興味・関心を持ち、学習意欲が向上するであろう。 2 指導目標を明確にし、目標に即した具体的な評価項目を設定することで、生徒は習得すべきポイントが分かり、主体的に学習に取り組むようになるであろう。 3 話し合い活動や個人やグループで実験・調査に取り組み発表する場を充実させれば、生徒自らが問題を解決する力や表現する力が身につくであろう。	全教科 福祉教育
睦沢中	主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成をめざして ～教科の指導を通して～	1 学習課題を明確にし、学習過程の中で教え合ったり、意見を出し合ったりする場を設定すれば、お互いに高め合い主体的に学ぶ態度が育つであろう。 2 家庭学習の習慣化をはかることで、基礎・基本が身につく、主体的に学ぶ態度が育つであろう。	全教科
長生中	「確かな学力」を身につけた生徒の育成 ～実感を伴う「わかる授業」の確立を通して～	生徒の喜び（成就感・達成感）を伴った「わかる授業」を目指して、授業を改善・工夫していけば、学力や学習意欲が向上し、主体的な学習態度や家庭学習の習慣化につながり、「確かな学力」を身につけた生徒が育成できるであろう。	全教科
長南中	確かな学力を持ち、よりよく生きようとする、健康で心豊かな生徒の育成	1 各教科の授業の中で、家庭学習やドリルなど基礎学力の定着のための方策を工夫すれば、確かな学力を養うことができるであろう。 2 学び方や学習習慣の確立のための方策を工夫すれば、学習への興味・関心が高まり、課題解決の達成感を得られるであろう。 3 家庭との密接な協力・連携を図れば、学習環境が整い、学習意欲が高まるであろう。	全教科

## 平成28年度長期研修生紹介



☆社会科☆  
 長南町立長南小学校 古内 忠広  
 <研究主題>  
 児童の社会認識をはぐくむ社会科指導の在り方  
 ～科学的な探求による問題解決的な学習をとおして～



☆体育科☆  
 一宮町立一宮小学校 篠田 淳志  
 <研究主題>  
 ゴール型ゲームにおける状況判断とサポートに関する研究  
 ～オールコートゲームにおける攻守の切り替え時に着目した指導の在り方～



☆教育臨床☆  
 長生村立長生中学校 今井 雅浩  
 <研究主題>  
 子どもの発達を支援するための日常生活での学校教育相談

## 平成27年度

### 長期研修生研究発表会のご案内

昨年度の長期研修生の研修成果を地域で共有することを一つの目的として、研究発表会を行います。特に、教研集会での提案者となっている先生方は、レポートのまとめ方など、是非参考にさせていただければと思います。多くの先生方の参加をお待ちしています。

○期日 8月10日(水)午後2時

○場所 長生教育会館2階大会議室

◇発表者◇

☆数学☆ 茂原市立南中学校 中舘 武優

<研究主題>

思考力・表現力を育む学習指導の在り方  
 - 「一次関数」における既習事項と関連付けて学習していく活動を通して -

<研究の概要>

既習の学習内容を振り返る場を設け、発展的に活用させていく活動を取り入れることにより思考力の育成を目指す学習指導の在り方を研究した。

その結果、①既習事項と比較・検討する場の設定が補充的な学び直しに有効である。②生徒自身が見つけた見方や考え方に振り返らせる学習指導が、既習と関連付けてよりよいものを求めようとする生徒の育成に有効であることが明らかとなった。

☆美術☆ 茂原市立南中学校 山口 晋

<研究主題>

生徒が自ら表現を追究することのできる題材開発  
 ～身近な素材を生かした  
 系統的な造形活動を通して～

<研究の概要>

身近な素材から表現の材料を作り、自らの思いを表現する課題追求型の題材開発。身近な素材としてトイレットペーパーに着目し、「私の大切な場所」をテーマに造形活動を行うことで、生徒は表現を追究する力を培った。活動への支援として、ワークシートや視聴覚機器の活用を行い、生徒の意欲を喚起しながら、造形活動に取り組んだ。

## 研究所の紹介

所長 蒔田 民之(長南町立長南中学校校長)

主事 矢部 博(茂原市立茂原小学校)



長生地方教育研究所には、様々な教育書籍が保管されています。研究紀要や指導案、教育資料を閲覧したい、借りたい等、何か必要なことがありましたら、ご連絡ください。

### 調査部

<研究主題>  
 運動部活動の実態・意識に関する調査研究



安藤 和人  
 (長南町立長南中学校)  
 市原 剛志  
 (茂原市立早野中学校)  
 濱田 望  
 (茂原市立萩原小学校)  
 白土 俊幸  
 (睦沢町立睦沢中学校)

### 研修部

<研究主題>  
 特色ある教育活動で、生きる力を育む教育の実現を目指して



船見 貴之  
 (長柄町立長柄中学校)  
 矢代 朋美  
 (茂原市立東郷小学校)  
 上島 雅宏  
 (長柄町立長柄小学校)  
 西谷 美里  
 (一宮町立一宮中学校)

「研究所だより」の発行や各種研修会の運営を行っています。

### 情報部

<研究主題>  
 電子化した指導要録の使い方と、研究紀要の目録の作成



小玉 明守  
 (茂原市立豊岡小学校)  
 村上 健輔  
 (茂原市立五郷小学校)  
 峰嶋 祐美  
 (長生村立高根小学校)  
 渡邊 耕一  
 (白子町立南白亀小学校)

各校の校内研究に関する資料を集め、研究所ホームページにデータベース化して掲載します。